



mcframeユーザ会 入会のご案内

ご挨拶

mcframeユーザ会(以下MCUG)は、2005年に設立され、その活動も15年を超えて継続しています。設立当初は国内のみ50社未満であった会員数も、現在では世界3カ国で200社を超える大所帯となり、mcframeもMCUGとともに日々進化し、成長してきました。MCUGでは、設立当初よりmcframeを船と例えています。さしずめ、小舟が海外航海船に成長したといっただころでしょうか。MCUGは、同じ船(mcframe)に乗った仲間が、業種の壁を越えて、時には競合関係も良きライバルとして切磋琢磨し、自社における成果獲得を成し遂げるために設立された会です。事例紹介やセミナー等を通じて自社課題解決のヒントを得たり、日頃話せない自慢話、苦労話で盛り上がったりと活用方法は様々です。またmcframeの海外進出に伴いMCUGも海外展開し、ローカル特有の制度や慣習の違いから生じる各種の課題解決であったり、赴任者同士の情報交換や親睦を深めるため、海外活動も行っています。今後も同乗した我々仲間が互いに助け合い、叱咤激励し、自社とmcframeを更に成長させ、航海と例える社業がより発展するよう活動してまいります。



mcfame ユーザ会 (MCUG) とは

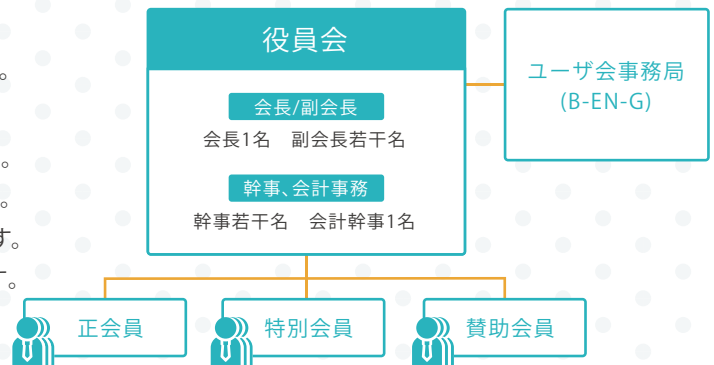


mcfame ユーザ会 (MCUG: mcfame Users Group) は、mcfame のユーザ有志の発意により、2005 年に発足しました。基幹システムの導入はゴールではなく、当初の目的を達成して更なる向上を目指す取り組みのスタートでもあります。稼働後も継続して mcfame の活用に取り組むユーザ様に向けて、mcfame 製品およびその関連製品の有効活用等に関する情報交換、各社の業務課題の解決ならびに会員相互の親睦を図ることなどを目的に、各種の研究会やセミナーなどの活動を行っています。

組織運営

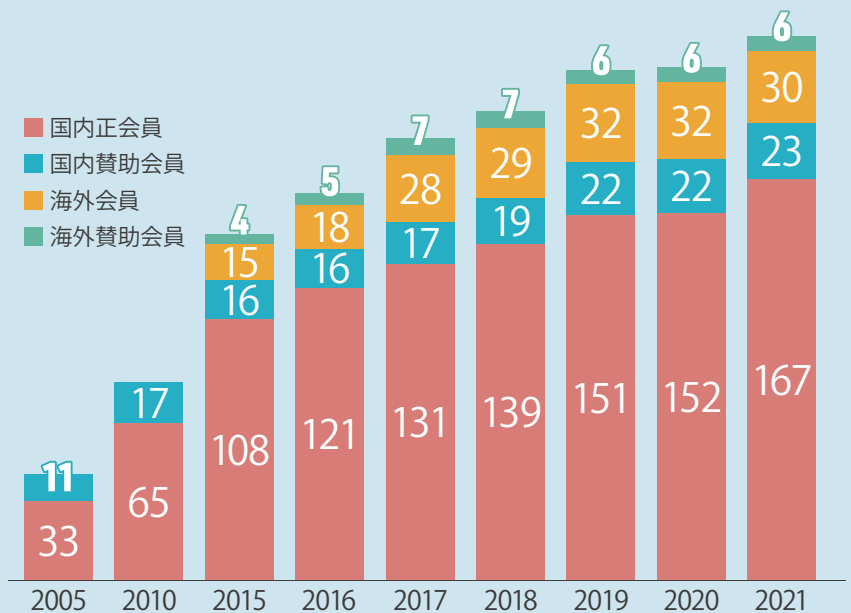
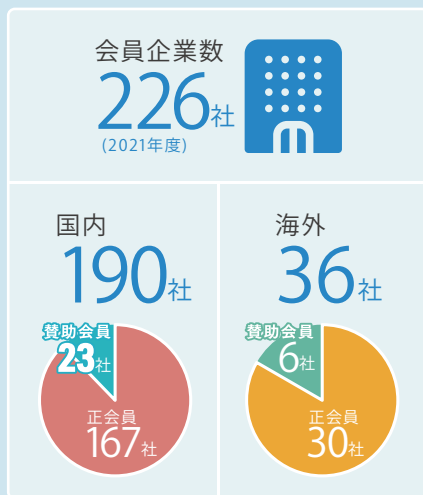
mcfame ユーザ会は、会則に沿って運営されています。

- ユーザ会は会員の会費で運営されます。
- 会計年度は毎年9月1日から翌年の8月31日までとなります。
- 活動方針や予算は年に1度のユーザ総会で承認されます。
- ユーザ会の役員は会の統括を行い、ユーザ総会で選任されます。
- 事務局はビジネスエンジニアリング株式会社に設置します。



会員数推移

2021年12月20日現在



製品要望収集活動

ユーザの要望をライセンサーへ!

会員は開発元 (B-EN-G) に対して直接会員専用サイトから随時、mcfame への製品要望を挙げることができます。会員が挙げた製品要望の中から新機能として製品に反映される事例、新サービスとして実現する事例が多数出ています。

15年の累計採用実績



mcframe ユーザ会 主な活動



MCUG研究会

研究会種別	活動目的	主な対象者
地域研究会	関東、関西、東海、長野・北陸、中国・九州 の各エリアの会員を中心に業務・システム課題に関する討議を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 各地域会員 生産管理部門 システム部門担当者など
Pharma研究会	医薬品・化粧品業界の業務・システム課題に関する討議を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 生産管理部門 システム部門担当者など
マネージャーズ研究会	各種マネージメント課題の討議を行う。	<ul style="list-style-type: none"> システム企画部門やシステム利用部門のリーダー職・管理職・人材育成の役割を担う担当者など
DX/AI/IoT研究会	製造業におけるDXへの取り組みやAI技術の利用についての討議を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 各種技術の活用に関心のある会員
若手の会 女性の会	30代以下(若手の会)、女性のみ(女性の会)に限定して討議を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 30代以下の会員(若手の会) 女性会員(女性の会)

活動トピック

ユーザ総会

前年度活動報告、本年度活動計画等の説明と承認、役員の選出。また、ユーザ様のお祝い、mcframe開発ロードマップやビジネス概況、製品要望対応状況の説明などを行う。



工場見学会・合宿

会員企業様の工場を訪問し、実際にシステムが運用されている現場を見学。研究会と合宿形式で開催する機会もあり。



イベント

経営セミナー、原価管理セミナー、IoTセミナー等外部講師を招致した各種セミナーを多数開催。



海外MCUG(タイ・インドネシア)

海外特有の課題に対する相談や情報交換を行う海外MCUGも充実。それぞれの国で現地日本人スタッフセッションと現地スタッフセッションを分けて定期研究会を開催。

4つの入会メリット

01 学べる



事例紹介や
ユーザ様同士のノウハウ
を出し合って学べる!

02 共有できる



ユーザ会専用サイトで
過去開催された研究会や
イベントの資料が
いつでも閲覧できる!

03 相談できる



mcframeに関する
話題はもちろん、各社の
課題や悩みを相談して
意見交換ができる!

04 得られる



開発元に直接製品要望
を出すことができ、
開発元の技術者と
直接対話もできる!

入会のご案内

入会申込み

Webサイトより簡単申込!  で検索!

会員資格と年会費について

mcframeユーザ会の事業年度は9月～翌年8月です。入会年月より会費が発生します。
会則により、期中のご入会について会費の期間按分はしておりません。

種別	正会員 ^{※3}	海外会員	賛助会員	海外賛助会員
参加資格	mcframeユーザ ^{※1} 法人企業	海外のmcframeユーザ ^{※1} 法人企業	mcframe パートナー企業	海外のmcframe パートナー企業
活動範囲	日本国内	海外(入会国)	日本+海外	海外(入会国)
会費(年額) ^{※2}	30,000円	5,000円	150,000円	25,000円

- ※1 有効なmcframeライセンス契約が締結されていることが条件です。
- ※2 海外会員・海外賛助会員の会費は、現地通貨での支払いが可能です。
- ※3 正会員はユーザ総会議決権を持ちます。

オブザーバ参加

ご入会前に、研究会などの活動を実際にご覧いただき、体験参加することが可能です。(2回まで)
ご希望の場合は事務局までご連絡ください。

お問い合わせ

mcframeユーザ会事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル ビジネスエンジニアリング株式会社内
Tel:03-3510-1604 E-mail:mcf-users@b-en-g.co.jp

ユーザ会情報 <https://www.mcframe.com/services/users/>

会員専用サイト <https://www.mcfusersgroup.com/>

一般的なシステム導入前後の生産性の変化を表した「チェンジ・カーブ」をモチーフに、mcframeユーザ会の目指す「システム実稼働時のスムーズな導入とシステム導入後の定着」「当初目標の達成とそれを越えたさらなる向上」を表しています。



生産管理・販売管理・原価管理パッケージ
mcframe
www.mcframe.com

 mcframe